

【第7次総合計画策定】

第2回まちづくり市民意見交換会を開催しました

未来のまちづくりに向けて「必要な取り組み」や「自分が取り組めること」などについて、意見交換を行いました。

また、市ホームページでも、幅広い年代の皆さんから意見をいただきました。以下、いただいた意見の一部を紹介します。

■問合せ…企画政策課（☎025-520-5625）



未来のまちづくりに向けて必要な取り組みは？

●健康・福祉

- ・ひとり親の孤立を防ぐため、横のつながりをつくる（70代）

●防災・都市空間

- ・災害時に車での避難が想定されるので、遊休地を活用する（60代）

●地域コミュニティ

- ・若い人が気軽に集まり、歓談できる施設や場所をつくる（20代）
- ・活躍している各種団体を結び付ける企画で、活動を活性化させる（30代）

●産業・農林水産

- ・上越市ならではの魅力的なお店を定着させる（20代）
- ・首都圏に対して、上越の食料自給率の高さを上越の豊かさとしてPRする（80代）

●子育て

- ・「ママのための～」と女性に限らずに、男性も関われる取り組みを広げる（30代）
- ・幼少期の良い思い出が地域への愛着になるので、子どもの体験活動や学びを支援する（70代）



自分が取り組めることは？

- ・健康診断を受けて、自分の健康を守り、元気に働く
- ・マイボトル持参を心掛け、ゴミ減量に協力する。ゴミ出しルールを守る
- ・地域を知って「こうなったらいいな」ということを日常で蓄積し、1回でもやってみる
- ・上越市に立地する企業として、市外との仕事を創出し、ビジネスで上越に来てもらう機会を増やす
- ・意見交換会に参加し「自分にも何かできるはず」と気持ちが高まった。一步を踏み出す

意見をお寄せくださった皆さん、ありがとうございました。

総合計画の策定状況を公表しています▶



市政トピックス

八木副市長が就任 10/1



任期満了に伴う野口前副市長の後任の副市長として、10月1日付で八木智学副市長が就任しました。八木副市長は、昭和62年に上越市役所に入庁し、市民安全課長、健康福祉部長、総務管理部長、理事を歴任しました。任期は令和4年10月1日から4年間です。